

# JIS

## 低温圧力容器用鍛鋼品 (追補 1)

JIS G 3205 : 2008

(JSCFA/JSA)

JIS G 3205:1988 は平成 20 年 3 月 20 日付で改正されました。  
この追補は、改正内容が記載されていますが、JIS G 3205:1988 を  
併読して用いて下さい。

平成 20 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## まえがき

この追補は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正したもので、これによって、**JIS G 3205:1988** は改正され、一部が置き換えられた。

### 日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	二 瓶 好 正	東京理科大学
(委員)	飯 塚 悦 功	東京大学
	大 山 永 昭	東京工業大学
	小 野 晃	独立行政法人産業技術総合研究所
	菊 地 眞	防衛医科大学校
	佐 野 真理子	主婦連合会
	塩 沢 文 朗	財団法人日本規格協会
	菅 原 進 一	東京理科大学
	田 中 信 義	キャノン株式会社
	富 田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	中 西 英 夫	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	長谷川 英 一	社団法人電子情報技術産業協会
	樋 口 世喜夫	社団法人自動車技術会
	前 原 郷 治	社団法人日本鉄鋼連盟
	宮 入 裕 夫	東京電機大学
	宮 沢 和 男	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
	矢 萩 強 志	財団法人日本船舶技術研究協会
	若 井 博 雄	財団法人製品安全協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 57.6.15 改正：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：日本鑄鍛鋼会

(〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-14-4 四国ビル別館 TEL 03-5283-1611)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 低温压力容器用鍛鋼品 (追補 1)

Carbon and alloy steel forgings for pressure vessels for low-temperature service  
(Amendment 1)

JIS G 3205:1988 を、次のように改正する。

- 
1. (適用範囲) の備考の全文を削除し、更に本体のすべての従来単位による規定値を削除し、SI 単位による規定値の { } を外し、すべて SI 単位だけの規定値とする。
  4. (機械的性質) の“その降伏点又は耐力、引張強さ、伸び、絞り及びシャルピー吸収エネルギーは、表 3-1 又は表 3-2 による。”を、“その降伏点又は耐力、引張強さ、伸び、絞り及びシャルピー吸収エネルギーは、表 3 による。”に置き換える。
  4. (機械的性質) の表で表 3-1 機械的性質 (昭和 65 年 12 月 31 日まで適用) の表全体を削除し、表の番号及び題名の“表 3-2 機械的性質 (昭和 66 年 1 月 1 日から適用)”を“表 3 機械的性質”に置き換える。
- 9.2.2 (分析方法) の JIS G 1211 (鉄及び鋼中の炭素定量方法) を、JIS G 1211 (鉄及び鋼—炭素定量方法) に置き換える。
- 9.2.2 (分析方法) の JIS G 1212 (鉄及び鋼中のけい素定量方法) を、JIS G 1212 (鉄及び鋼—けい素定量方法) に置き換える。
- 9.2.2 (分析方法) の JIS G 1213 (鉄及び鋼中のマンガン定量方法) を、JIS G 1213 (鉄及び鋼—マンガン定量方法) に置き換える。
- 9.2.2 (分析方法) の JIS G 1214 (鉄及び鋼中のりん定量方法) を、JIS G 1214 (鉄及び鋼—りん定量方法) に置き換える。
- 9.2.2 (分析方法) の JIS G 1215 (鉄及び鋼中の硫黄定量方法) を、JIS G 1215 (鉄及び鋼—硫黄定量方法) に置き換える。